

平成28年7月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額 (繰越含む)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,717,811	189,553	787,599	29.0%	1,930,212		
1. 営業収益	2,302,614	185,662	769,120	33.4%	1,533,494		
1. 給水収益	2,271,024	185,012	766,238		1,504,786		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	31,590	649	2,882	9.1%	28,708		
2. 営業外収益	414,814	3,892	18,325	4.4%	396,489		
3. 特別利益	383		154	40.1%	229		
9. 水道事業費用	2,519,865	60,639	260,065	10.3%	2,259,800	641,051	25.4%
1. 営業費用	2,253,744	60,619	259,879	11.5%	1,993,865	640,573	28.4%
1. 原水及び浄水費	467,770	27,248	101,598	21.7%	366,172	270,643	57.9%
2. 配水費	292,371	18,183	68,620	23.5%	223,751	122,649	41.9%
3. 給水費	106,460	2,921	17,667	16.6%	88,793	32,927	30.9%
4. 受託工事費							
5. 業務費	161,802	12,368	40,988	25.3%	120,814	149,395	92.3%
6. 総係費	139,605	△ 100	31,007	22.2%	108,598	64,959	46.5%
8. 減価償却費	1,035,636				1,035,636		
9. 資産減耗費	50,100				50,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	244,316		0	0.0%	244,316	0	0.0%
3. 特別損失	1,805	19	186	10.3%	1,619	477	26.5%
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入 (繰越含む)	2,640,209	3,261	235,159	8.9%	2,405,050		
1. 企業債	1,414,300				1,414,300		
2. 負担金・補償金	290,301	1,392	230,439	79.4%	59,862		
3. 補助金	347,554				347,554		
4. 出資金	576,002				576,002		
5. 加入金	12,052	1,868	4,720	39.2%	7,332		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出 (繰越含む)	3,884,640	6,133	40,121	1.0%	3,844,519	1,963,875	50.6%
1. 建設改良費	3,229,592	6,133	40,121	1.2%	3,189,471	1,963,875	60.8%
1. 取水施設整備費	1,118,656				1,118,656	1,004,670	89.8%
2. 導水施設整備費	216,540				216,540	205,308	94.8%
3. 浄水施設整備費	109,129				109,129	12,107	11.1%
4. 送水施設整備費	481,140				481,140	446,310	92.8%
5. 配給水施設整備費	1,301,103	6,133	40,121	3.1%	1,260,982	295,480	22.7%
6. 消防設備整備費	3,024				3,024		
2. 企業債償還金	655,048				655,048		
12. たな卸し資産購入限度額	57,365	1,450	5,472	9.5%	51,893	27,344	47.7%
①有収水量	8,000,000	640,771	2,672,977	33.4%	5,327,023		
②供給単価	283.88	288.73	286.66	101.0%	△ 2.78		
③給水原価	258.40	94.60	97.22	37.6%	161.18		
人件費	249,195	△ 928	70,123	28.1%	179,072		
1. 収益的収支	210,173	△ 3,309	55,720	26.5%	154,453		
1. 職員給与費	208,114	△ 3,497	55,271	26.6%	152,843		
2. 特別職 (報酬、賃金等)	2,059	188	449	21.8%	1,610		
2. 資本的収支	39,022	2,381	14,403	36.9%	24,619		
* 職員給与費	247,136	△ 1,116	69,674	28.2%	177,462		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.2%	-1.9%	7.2%				
2. 全職員	10.9%	-0.6%	9.1%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	43,059,091	43,097,317	38,226	
*減価償却累計額	18,174,387	18,174,387		
B. 流動資産	3,658,830	3,695,014	36,184	
1. 現金預金	2,796,809	2,345,964	△ 450,845	
2. 未収金	820,666	526,296	△ 294,371	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	29,439	△ 4,535	
5. 前払費用・前払金	190	775,801	775,611	工事前払金等
6. その他		17,514	17,514	仮払消費税
D. 水道事業費用		244,852	244,852	
1. 営業費用		244,678	244,678	
2. 営業外費用		0	0	
3. 特別損失		173	173	
1. 借方合計=A+B+C+D	50,118,489	50,437,750	1,094,872	
E. 固定負債	11,281,820	11,281,820		
1. 企業債	10,994,615	10,994,615		
2. 引当金	287,205	287,205		
F. 流動負債	1,547,494	902,362	△ 645,131	
1. 企業債	655,044	655,044		H28年度償還元金
2. 未払金	825,284	134,930	△ 690,354	
3. 前受金	112	96	△ 16	
4. 引当金	55,109	28,768	△ 26,341	・賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	11,945	83,525	71,580	
うち仮受消費税		58,301	58,301	
G. 繰延収益	9,443,211	9,677,960	234,749	
1. 長期前受金	9,443,211	9,677,960	234,749	償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,400,567	3,400,567		
H. 資本金	9,340,661	9,340,661		
1. 自己資本金	9,340,661	9,340,661		・固有、繰入 (出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	330,417	330,416	△ 1	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	307,517	307,516	△ 1	
K. 水道事業収益		729,643	729,643	
1. 営業収益		712,362	712,362	
2. 営業外収益		17,135	17,135	
3. 特別利益		147	147	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	50,118,489	50,437,750	319,261	

a. 供給単価 (円、銭)	265.43	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	91.54	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	251.15	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	102.16%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	83.42%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	409.48%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	259.98%	=現金預金÷流動負債	

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成28年 7 月期 業務実績報告書(水道管理課)

一 般 事 項

1 料金調定関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 計 画 累 計	D 前年度同月累計	E 対 計 画 比 較	F 対 前 年 比 較
1 調定件数	件	30,687	122,958	123,480	122,629	△522	329
2 調定水量	m ³	636,524	2,655,982	2,699,300	2,710,334	△43,318	△54,352
3 調定料金(税抜)	円	171,503,474	709,675,610	713,900,000	717,148,393	△4,224,390	△7,472,783
4 口振加入件数	件	25,479	101,942	-	102,107	-	△165

2 給水業務関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対 前 年 比 較 (B-C)
5 給水人口	人	81,723	-	82,500	△ 777
6 給水件数	件	30,566	-	30,530	36
7 開栓処理件数	件	229	1,344	1,224	120
8 閉栓処理件数	件	222	1,109	946	163
9 給水工事設計審査	件	82	262	234	28
10 給水工事竣工検査	件	65	409	271	138
11 経年メーター交換	件	709	1,939	672	1,267
12 メーター口径変更	件	5	19	10	9
13 月末停止件数	件	△4	75	75	0

3 料金徴収関係

項 目	A 当 月 末 未 収 額	B 収 納 率	C 前 年 同 期 未 収 額	D 収 納 率
14 当年度分	195,928,523 円	74.44 %	198,452,126 円	74.38 %
15 過年度分	5,749,255 円	97.03 %	5,708,257 円	96.94 %
16 全 体 (計)	201,677,778 円	-	204,160,383 円	-

4 給水装置工事指定業者(7月期異動なし)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	7	106	116	222

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)	工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
入札件数	47/47	10/10	22/22	8/8	7/7	1/1
契約締結	一般	10	2	10	2	0
	指名	24	5	9	5	4
	随契	13	3	3	1	3
	合計	47	10	22	8	7

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 0件:累計 0/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当 月 件 数	内 容
竣工検査	1	0	工事
中間検査	1	0	工事
合 計	2	0	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	11日	7月 事業打合せ等
事業調整会議	13日	第4回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
水道事業連絡会議・料金徴収等管理業務委託会議	13日	第4回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
安全衛生委員会	12日	第4回 行事計画、日程調整等
水道ブースター会議	21日	7月期 漏水時の料金減免について
給水拠点設置訓練	20日	第3回 登米総合支所(7月期災害訓練)
例月出納検査	26日	6月分 例月出納現金検査
指名委員会	7・12・21日	第11回・第12回・第13回
入札	6・21日	4件・6件
緊急メールの発出	-日	漏水情報10、破損情報2、配信訓練1、配備情報1

特 記 事 項

1. 7月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は185,012千円(税込)で、前月期に比べて10,400千円の減で、予算執行率(累計)は33.7%(前年度34.3%)、対前年同月比(税抜)では3,080千円の減となっています。営業収益は手数料収益649千円を含む185,662千円、営業外収益は事務手数料3,650千円を含む3,892千円となりました。

当期の営業費用は60,619千円を執行し、累計額は259,879千円、予算執行率(累計)は11.5%(前年度12.6%)となりました。

イ 資本的収支

当期の収入は、工事負担金1,392千円、加入金1,868千円を執行し累計で235,159千円となり、執行率(累計)は9.1%(前年度0.3%)でした。

支出は、調査設計費に3,715千円、事務費2,418千円を執行し、累計では19,871千円となり、執行率(累計)は0.5%(前年度0.4%)でした。また、繰越工事については当月の執行はありませんでした。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に1,450千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 北上川の流域を訪ねて

第58回水道週間行事として7月10日(日)に北上川流域見学会を開催しました。応募いただいた37名の皆さんと北上川の源流「弓弭(ゆはず)の泉」、北上川の水質を守る「旧松尾鉱山新中和施設」を見学しました。北上川についての話や中和処理施設の必要性についての講話を聴き、登米市の水道にとって大切な「母なる川・北上川」を再認識する旅となりました。



弓弭の泉の見学



中和処理施設を見学

(2) 水道モニター会議を開催

7月27日(水)に今年度2回目の水道モニター会議を開催しました。今回は保呂羽浄水場を会場に、川から汲んだ水が飲めるようになるまでの工程について、説明を聞きながらの見学でした。その後、会議室でろ過実験での説明と各浄水場の水の試飲をして、その違いについての体験をしていただきました。



保呂羽浄水場を見学

(3) 総務企画常任委員会で現地視察

7月25日(月)に総務企画常任委員会で細倉金属鉱業(株)、花山ダム、下り松ポンプ場の現地視察を行いました。細倉金属鉱業(株)については、昨年9月の豪雨による未処理坑廃水の溢流に関する説明を受け、施設についての視察を行いました。花山ダムでは宮城岩手内陸地震以降の河川水の濁りと最近の異臭味についての説明を受け、ダムサイトの視察を行いました。下り松のポンプ場では、工事現場で進捗状況を確認しました。



細倉金属鉱業(株)を視察

(4) 登米市水道職員採用試験の受付開始

水道事業所では、昨年度に引き続き水道事業の専門的な職員の育成と技術の継承を目的として、職員の採用試験を行うことから、7月8日(金)に申込みの受付を開始しました。今年度は、行政職及び土木職の初級を各2名程度募集することとしました。

(5) 登米市水道事業優良工事施工業者等表彰式

平成28年度の表彰式を市長部局との共催で7月27日(木)に迫公民館を会場に開催しました。昨年度に水道事業所が発注した工事のうち優良な成績を収めた5社と、その現場の技術者を表彰しました。また、受賞者を代表して(有)渡光工務店の代表取締役から、あいさつをいただきました。



優良工事の受賞者

平成28年 7月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	852,248	3,344,138	3,294,470	3,434,333	49,668	-90,195
総配水量	815,789	3,204,076	3,194,350	3,264,735	9,726	-60,659
1 有効水量	687,340	2,864,521	2,919,460	2,921,893	-54,939	-57,372
(1)有収水量	640,771	2,672,977	2,716,100	2,727,249	-43,123	-54,272
(2)無収水量	46,569	191,544	203,360	194,644	-11,816	-3,100
2 無効水量	128,449	339,555	274,890	342,842	64,665	-3,287
(1)漏水量	128,191	338,578	272,000	340,891	66,578	-2,313
(2)その他無効水量	258	977	2,890	1,951	-1,913	-974
3 有収率	78.55	83.42	85.03	83.54	-1.60	-0.11

※当月期の最大配水量は、7月29日(金)に記録した【26,263m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	1,118,656	4	1,004,670	0	0	113,986	89.8%
イ 導水施設整備事業	2	216,540	2	205,308	0	0	11,232	94.8%
ウ 浄水施設整備事業	14	109,129	5	12,107	0	0	97,022	11.1%
エ 送水管整備事業	4	481,140	4	446,310	0	0	34,830	92.8%
オ 配給水施設整備事業	71	1,165,285	12	149,325	0	19,871	996,089	14.5%

*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人権費含む)の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の目安 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定戸数: 7)	東和町水系 (測定戸数: 9)	石越町水系 (測定戸数: 1)	大萱沢浄水場水系 (測定戸数: 2)
平均	0.74	0.38	0.43	0.47	0.37
最低	0.66	0.21	0.15	0.40	0.25
最高	0.78	0.54	0.70	0.50	0.50

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H28.7.20	<0.8	<0.6	米谷水系浄水場	—	—	—
石越浄水場	H28.7.19	<0.8	<0.7	楼台浄水場	—	—	—
大萱沢浄水場	H28.7.20	<0.8	<0.7	合の木浄水場	—	—	—
米川水系浄水場	—	—	—	大綱木浄水場	—	—	—
錦織水系浄水場	H28.7.20	<0.8	<0.9	—	—	—	—

特 記 事 項

1 石越浄水場「混和池急速攪拌機」更新

5月17日故障が発生し、5月23日から応急対応により稼働していた石越浄水場混和池急速攪拌機を更新しました。

同機は、原水へ水処理薬品(ポリ塩化アルミニウム(以下「PAC」という。)、次亜塩素酸ナトリウム等)を注入し攪拌するために混和池に設置しているもので、薬品処理による浄水処理施設では凝集沈殿を左右する機器です。

更新工事は7月19日に実施し、工事請負者(明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体)では試験運転の結果安定した浄水処理を確認したことから、7月20日から稼働しました。



2 保呂羽浄水場「PAC貯蔵槽内清掃」実施

7月20日、保呂羽浄水場薬注棟に設置しているPAC貯蔵槽3基のうち、3号貯蔵槽内に凝集剤のPACが凝固し堆積していることを確認しました。

貯蔵槽流出部・注入配管閉塞に伴う注入不良や注入ポンプへ固形物混入による摩耗故障の原因となることから、1・2号貯蔵槽の使用に切替え3号貯蔵槽を停止しました。

7月28日「浄水施設等管理運営業務」受託者(明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体)で清掃を実施しました。

堆積状況



清掃状況



除去状況



清掃後の状況



3 小学生が浄水場を施設見学

平成28年度は5月25日の加賀野小学校(児童65名、引率2名)をはじめとして、保呂羽浄水場の施設見学を受け入れ、7月5日現在で小学校22校、児童684名・引率51名、延べ735名の方が施設見学に来場しました。(前年度の実績 24校 697名)



4 配水管破損により2号配備

7月22日10時30分石越町南郷字小谷地地内で配水管VPφ100破損事故が発生しました。破損による断水件数は76戸で、断水等の影響が多数予測されるため、午後1時から午後5時まで2号配備とし給水車2台を出動させ対応しました。

5 平成28年7月の漏水調査結果について

7月末の漏水調査の結果37件19.22m³/h(累計)の漏水を発見しています。計画有収率85%を目標に調査を実施します。

6 地震発生状況

平成27年5月13日以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果	施設	件数	漏水量(m ³ /h)
	配水管	6	1.44
	付属施設	0	0.00
	給水管	31	17.78
	計	37	19.22